

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001500
事業所名	グループホーム名古屋中川の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加盟のうえ回覧板も廻ってきており、また管理者が地域セミナーにも出席して懇親を深めています。事業所では毎月1回行事を催すことを課しており、フラダンスや手品、社交ダンス等を実施し、和太鼓は近所の園児も一緒に楽しむとともに、クリスマス会にはプレゼント交換もおこなっています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 行政の出席率は高くないものの、地域、家族、職員が集い、隔月開催が叶っています。薬局には講座をもってもらえ、防災訓練併催では消防署に助言を得たりと、毎回工夫を凝らしています。メンバーの民生委員が保育園との橋渡しをおこなってくださり、運動会に招待されたという嬉しい産物もあります。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区の福祉課介護係とは郵便のやりとりが主になっていますが、直轄の地域包括支援センター（いきいき支援センター）職員には運営推進会議に足を運んでもらえるほか、生活保護者が半数なことから民生子ども課保護係との連携もあります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族アンケートには、『家族の安心』が満ちています。契約のときに「本人に会いに来て欲しい」からとの理由を以て家族来所に係る負担を理解してもらったり、とろみ代が経済的に大きいことを鑑みて「とろみが必要になるかも…」と前倒しで伝えるといった心配り、気配りが諸所光っています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	×	○	○	○	○	○	◎	○	